

武庫川水系河川整備計画のフォローアップについて

河川整備は長期間を要するものであるため、河川整備計画実施の各段階において「参画と協働」のもとで整備を進めていく。
この河川整備計画の実施にあたっては、PLAN(計画)、DO(実施)、CHECK(点検・評価)、ACTION(処置・改善)のサイクルを考慮するとともに、新たに学識経験者と地域住民で構成する「武庫川水系河川整備計画フォローアップ委員会(仮称)」を設けて、施策の実施状況等について意見を聴く。
なお、個別の事業実施の際には、事業の内容や規模、影響の程度等を考慮し、必要に応じて事業に関連する地域の住民、学識経験者等で構成する検討会を設け、その検討結果を事業実施に反映させる。

フォローアップのイメージ

